

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画														協力・連携団体				
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と 重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、 会環境を整備するための社	生活習慣の改善の促進											
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康						
1	高齢者いきいき課	その他		配食サービスの委託	月曜日から土曜日まで（年末年始を除く）のうち希望する曜日の夕食を、ご本人に手渡しして提供 http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/h aishoku.html	月曜日から土曜日まで（年末年始を除く）	各世帯	次のいずれかに当てはまる方 1. 介護保険の要介護4または5の介護認定を受けている65歳以上の方 2. 次の2つの条件を両方満たす方 ①世帯の全員が65歳以上で、かつ調理が困難で支援が必要である ②利用対象者が低所得（合計所得金額150万円未満）である。	○	○			◎		○											配食サービス事業者
2	高齢者いきいき課	その他		デイ銭湯	健康チェック・体操・入浴等の生きがいと健康づくりを公衆浴場（銭湯）で実施 URL:http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/day_sentou.html	3カ月の間で6回	市内各銭湯	65歳以上の市民	○	○	○		◎			○	○									
3	高齢者いきいき課	その他		いきいきサークル事業	1週間～1か月に1回、自治・町内会館などを実施場所として、軽体操・健康講話・各種レクリエーション活動等の生きがい・健康づくりを行う。 URL： http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koureisya/i kiiki_circle.html	随時	市内各所	60歳以上の市民	○	○	○		◎			○	○									
4	高齢者課いきいき	その他		みらいふる鎌倉（鎌倉市老人クラブ連合会）支援事業	会員同士の交流や親睦を深めるなど生活を豊かにする楽しい活動や清掃ボランティアやサロンの開催など社会活動を行う。	随時	市内各所	60歳以上の市民	○		○		○			◎										
5	高齢者課いきいき	その他		シルバー人材センター支援事業	就労機会の充実を図り、生きがいづくりへの支援を行う。	随時	市内各所	60歳以上の市民	○		○		○			◎										
6	高齢者いきいき課	その他		生涯現役促進地域連携事業	知識、経験豊かな高齢者を活用して、地域課題の解決に取り組むとともに、高齢者には社会参加や生きがいづくりの機会を与えることを目的に、高齢者の就労を支援する。就労相談窓口の開設、就労啓発セミナーの実施など。	随時	市内各所	55歳以上の市民	○		○		○			◎										生涯現役促進地域連携鎌倉協議会
7	市民健康課	情報提供・普及啓発		かまくらヘルシーポイント	スマートフォンアプリ等を用いてのウォーキングや健康診査の受診、健康づくりイベントへの参加などに対してポイントを付与し、獲得したポイントに応じて景品（抽選制）への応募を可能とする。ターゲットは、30代～50代を想定しており、早いうちから健康づくりに取り組むことで、将来の生活習慣病の発症や重症化の予防につなげる。	通年	各所	20歳以上の市民及び市内在勤者 目標9,000人	○	○	○	○	○			◎										
8	市民健康課	情報提供・普及啓発		未病センターかまくら	市民が手軽に健康状態をセルフチェックし、自分の健康状態を「見える化」することで、その結果に基づき「未病改善」に取り組むためのアドバイスや情報提供を行う。	平日10時～15時	鎌倉市福祉センター1階	市民及び県民	○	○	○	◎	○		○	○	○	○	○	○						神奈川県

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画												協力・連携団体		
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進							
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙		歯・口腔の健康	
9	市民健康課	その他		よろず相談(健康・栄養相談)	市民が普段の体調を知り、自ら健康の保持・増進を図ることができるよう、必要な保健指導を行う。	随時	市役所他	市民	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	市民健康課	その他		(仮称) かまくらヘルシーメニューの実施	健康経営を進めるなかで、市内飲食店向けの健康的な食事の認証制度を設け、健康的な食事の普及啓発を行う。	随時	市内	協力 市内飲食店	○	○	○	○	○	○	◎			○		○		
11	市民健康課	イベント		ピンクリボンかながわ	乳がん予防のための生活習慣の見直しや、早期発見のための検診受診、自己触診の習慣化などを周知し、市民へ啓発する。	10月	大船観音寺等	市民	○	◎												ピンクリボンかながわ
12	市民健康課	情報提供・普及啓発		「祖父母世代向け手帳」の配付	次世代を社会全体で育てていくことを考える契機とするため、祖父母を含む地域住民が妊娠から乳幼児期、学童期、思春期の子育て中にある者を実際にサポートするための情報をまとめた冊子を作成し、広く配付する。	随時	市内各所	市民	○		○	◎		○								
13	市民健康課	情報提供・普及啓発		「未来応援Book17歳のあなたへ…」の配付	一人で悩みを抱え込まずに信頼できる大人や友人に相談することの大切さや、今後起こりうるライフイベント(就職・結婚・妊娠・出産・子育て等)を知り、自らの人生を豊かにしようとする一助となるような冊子を作成し、配付する。	随時	郵送	17歳になる市民	○	○	○	◎			○			○	○	○		
14	市民健康課	その他		乳幼児健康相談(抱っこdeシャベル)	身長・体重の計測、個別相談、育児のワークショップを行う。 保護者との個別相談の時間を設け、育児、口腔ケア・栄養などについての支援を行う。特別な支援の必要な児の口腔ケア相談。 健診・教室の事後フォローの場としている。	通年(年間42回、5会場)	市内	乳幼児とその保護者	○		○	◎			○	○	○				○	
15	市民健康課	情報提供・普及啓発		地域食育事業	地域の活動グループ(町内会・PTA・子育てサークル等)との連携・協力により、食と健康づくりの関係について講話等とおして伝える。	随時	各グループの活動場所等	依頼のあった活動団体等	○	○		○	○		◎							
16	市民健康課	情報提供・普及啓発		地域健康づくり事業	地域の活動グループ(町内会・PTA・子育てサークル等)との連携・協力により、骨密度等の測定や体力測定、健康づくりに関する講話、健康づくり計画の啓発等を行う。	随時	各グループの活動場所等	依頼のあった活動団体等	◎	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画												協力・連携団体		
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と 重症化予防の徹底	社会生活を営む ために必要な機能 の維持及び向上			健康を支え、 環境を守るための社 会環境の整備	生活習慣の改善の促進							
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・ 運動	休養・こころの健 康づくり	飲酒	喫煙		歯・口腔の 健康	
17	市民健康課	その他		成人健康診査事業	スマホdeドック、大腸・肺・乳（マンモグラフィ）・子宮頸がん検診、胃がんリスク検診、乳房健康指導、結核検診、肝炎検診、前立腺がん検診	令和元年6月～令和2年2月	検診実施医療機関（スマホdeドックのみ、自宅）	【スマホdeドック】20歳～38歳の女性および鎌倉市国民健康保険加入男性 【がん検診・胃がんリスク検診】40歳以上の方（子宮頸がんのみ20歳以上） 【乳房健康指導】20～38歳の偶数年齢の女性の方 【結核検診】16～39歳の方 【肝炎検診】40歳以上の方（申込制）	○	◎					○	○	○	○	○	○	○	鎌倉市医師会、 株KDDI、 神奈川県予防医学協会
18	市民健康課	その他		成人健康診査事業	歯周病検診	令和元年6月～令和2年2月	検診実施医療機関	20、24、28、32、36、40、50、60、70歳の者	○	○										◎	鎌倉市歯科医師会	
19	市民健康課	その他		妊産婦・乳幼児家庭訪問	妊娠、出産、産褥、授乳、育児についての知識を指導し、不安の軽減など精神的援助を行う。 健診・教室の事後フォローとして発達・育児の指導等の指導。 健診・教室の未受診児に対し状況確認・指導。 虐待予防等としての育児指導と保護者等の支援。	通年	妊産婦・乳幼児の家庭	ハイリスク・要支援妊婦、生後4カ月までの全児と産婦。 健診・教室等にて必要とされた児・保護者。 健診：教室等未受診児。 育児等要支援児。				○	◎									
20	市民健康課	その他		妊産婦健康診査	妊娠週数に応じた健康診査を行うことにより、妊娠による合併症、流早産・未熟児出生の予防と、母体・胎児及び新生児に影響を及ぼす疾病等の早期発見、早期治療に努める。産後1か月健康診査を行うことにより、産後の母体回復に影響を及ぼす疾病等の早期発見、早期治療に努める。	通年	医療機関	市内在住の妊産婦							○		○	○	○			神奈川県産科婦人医会 他
21	市民健康課	その他	○	妊婦歯科健康診査	妊娠期は、様々な口腔疾患が起こりやすいことを踏まえ、重度の歯周病と早産・低体重児出産予防や妊娠期からの切れ目ない支援の一環とすることを目的とし、無料で歯の状態と歯肉のチェック、歯みがき指導等を実施する。	妊娠中に1回	医療機関	市内在住の妊産婦					◎		○		○	○	○			鎌倉市歯科医師会
22	市民健康課	その他		産後ケア	母親の産後の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母とその家族が健やかな育児ができるよう支援する	随時	市内	産後4か月までの児と母					◎	○			○					ディアラかまくら、山本助産院、湘南鎌倉パースクリニック、井本助産院、うみのさち母乳育児相談室、母乳育児相談室～陽だまりへ、みやうち赤ちゃんおっぱい相談室、宮崎由美子（助産師）

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画													協力・連携団体	
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康			
23	市民健康課	その他		乳児健康診査	【4か月児健康診査】 【お誕生前健康診査】 疾患や発育・発達などの総合的な健康診査。問題等発見時には適切に医療、療育、相談につなげる。	通年	医療機関	乳児	○			○	◎										乳児健診委託機関(鎌倉市医師会、湘南鎌倉総合病院、湘南かまくらクリニック、西鎌倉こどもクリニック)
24	市民健康課	その他		幼児健康診査	【1歳6か月児健康診査】 【2歳児歯科健康診査】 【3歳児健康診査】 疾病、発育、発達の総合的な健診。問題等発見時には適切に医療、療育、相談につなげる。 生活習慣の自立、う歯の予防、幼児の栄養、その他育児等に関する指導・相談	通年	鎌倉市福祉センター他	幼児	○			○	◎				○	○	○			○	鎌倉市医師会、鎌倉市歯科医師会
25	市民健康課	その他		ママとパパのための健康チェック	乳幼児健康相談を利用の保護者の骨密度測定等の健康チェックを行い、自己管理意識の向上を支援する。各会場、年1回実施。	令和元年5月～9月	市内学習センター等	乳幼児健康相談を利用の保護者	○	◎	○	○					○	○	○		○	○	
26	市民健康課	その他		後期高齢者健診	健診の実施(問診・身体計測・視診・打聴診・触診・血圧・血液検査・尿検査・心電図)及び健診結果に基づいた保健指導	令和元年6月～令和2年2月	健診実施医療機関等	75歳以上の方及び65～74歳で、一定の障害により広域連合の認定を受けた方	○	◎				○			○	○	○	○	○	○	
27	市民健康課	情報提供・普及啓発		育児教室	【両親教室(こんにちは、あかちゃん教室)】 妊娠期間を健康やかに過ごし、安全に出産できるよう妊娠、出産、育児についての知識の普及を図るとともに、それらに伴う不安の軽減など精神的援助を行う。地域で支えあう仲間づくりの第一歩として位置づける。	随時	たまなわ交流センター	妊娠22週～31週の妊婦及び産婦とその家族	○	○			◎				○		○	○	○		
28	市民健康課	情報提供・普及啓発		育児教室	【おんぶで離乳食教室】 離乳食初期についての知識習得と実習。 育児に限らず、防災対策の一環としてのおんぶの効果・必要性について講義と体験をとおして、理解をすすめる。お子さんや保護者が初めて接する「食」体験の大切さを伝える。	通年(月1回)	深沢行政センター	5ヵ月の児の保護者				○					◎						
29	市民健康課	情報提供・普及啓発		育児教室	【6か月児育児教室(まんまる～ぶ)】 【1歳児歯科育児教室(いい歯につこりスクール)】 保護者との個別相談の時間を設け、発育・発達の確認、生活リズムや栄養等の育児相談。	通年	市内支所等	乳児				○	◎				○	○	○			○	
30	市民健康課	情報提供・普及啓発		生活習慣改善プログラム	生活習慣改善のために、運動と食生活を中心とした講義と体験。	未定	未定	64歳以下の方で小学生のお子さんがいる男性の保護者	○	◎							○	○	○	○	○	○	
31	市民健康課	情報提供・普及啓発		女性の健康づくり講座(骨盤ケア)	産後や育児で自らの健康に目を向けることの少ない対象に骨盤ケアの講義と実技を実施	未定	たまなわ交流センター他	49歳以下で子育て中の女性	○	◎	○							◎	○				
32	市民健康課	情報提供・普及啓発		女性の健康づくり事業(更年期)	更年期など女性特有の健康づくりに関する講義と実技体験等。	未定	未定	64歳以下の女性	○	○	◎						○	○	○				

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画														協力・連携団体
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康			
33	市民健康課	情報提供・普及啓		小中学生向け思春期出前講座「いのちの教室」	市内小・中学校に出向き「思春期のこころと体の変化」「いのちのはじまり」「性に対する意識と行動」「いのちの大切さ」「あかちゃんのお世話」等各学校の方針に沿った講座	通年	市内小・中学校等	市内在学の小・中学生等	○			○	◎			○	○	○	○	○			
34	市民健康課	情報提供・普及啓		思春期前講演会	子育てに関わる市民向けに、情報があふれる現代社会に生きる思春期のこどもたちの生きづらさや性にまつわるリスクを知ること、家庭や地域の役割やあり方を考える契機とする。	1回	市内	市民	○			○	◎			○	○	○	○	○			
35	市民健康課	情報提供・普及啓		ライフプラン講演会	ライフプランや性と生、人生の居場所づくりについて考える契機となるよう、市内の高等学校及び中学校と連携した授業を実施。	3回	市内中学校・高等学校	中学生・高等学校の生徒	○			○	◎			○	○	○	○	○			
36	市民健康課	その他		健診事後フォロー教室ちびっこクラブ	集団遊びや創作遊びなどを通じて、社会性や対人関係の発達を促す。幼児の成長、発達には親子の関わりが重要だということを親に気付かせ、健全な親子関係の形成を助長する。育児不安の解消への手助けや子育ての支援を行う。	6日間×4回	たまなわ交流センター	幼児健康診査等事後フォロー児（概ね1歳9カ月～2歳6カ月児）				○	◎			○	○	○					
37	市民健康課	その他		健診事後フォロー教室わんぱくクラブ	集団遊びや創作遊びなどを通じて、社会性や対人関係の発達を促す。幼児の成長、発達には親子の関わりが重要だということを親に気付かせ、健全な親子関係の形成を助長する。育児不安の解消への手助けや子育ての支援を行う。	6日間×3回	たまなわ交流センター	幼児健康診査等事後フォロー児（概ね2歳0カ月～3歳児）				○	◎			○	○	○					
38	市民健康課	その他		通所型サービスC	トレーニングマシン利用または水中歩行等による運動器の機能向上プログラムの提供によって、身体機能及び生活機能を向上させるとともに、主体的に健康づくりや介護予防に取り組めるようにする。	通年	市内の事業者施設	65歳以上で、要支援認1、2の方もしくは「基本チェックリスト」で事業対象者となった方	○	○			◎			○	○	○				スポーツクラブ事業者	
39	市民健康課	情報提供・普及啓		65歳以上の方のためのからだの元気度チェック	1日目は体力測定と体組成測定など、2日目は結果説明と運動指導を行う。	市内4カ所2日間コース×3	市内	65歳以上の方	○	○			◎			○	○	○				介護予防事業者	
40	市民健康課	情報提供・普及啓		かまくらシニア健康大学	介護予防・健康づくりに関する知識の普及啓発をはかることを目的に、介護予防・健康づくりに関する様々なテーマで講座を実施する。	月1回程度	市内	65歳以上の方	○	○			◎			○	○	○					
41	市民健康課	情報提供・普及啓		認知症サポーター養成講座	認知症について、理解を深め、認知症の方への対応方法等について講義やグループワークを通して学ぶ。	随時	各団体の活動場所等	依頼のあった活動団体等（児童・生徒も含む）	◎		○		○	○				○				地域包括支援センター	
42	市民健康課	情報提供・普及啓		いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会	研修及び講演会をとおして、命の大切さについて、再認識し、自殺や精神疾患に対する理解を深めることにより、支えあう地域づくりを目指す。	未定	未定	未定	○		◎				○			○				鎌倉市、逗子市、葉山町、各社会福祉協議会、とらいむ、鎌倉保健福祉事務所	

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画														協力・連携団体			
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上				健康を支援、社会環境を整えるための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進										
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康	栄養・食生活		身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康						
43	市民健康課	情報提供・普及啓発		ゲートキーパー養成講座	自殺の現状やうつ・アルコールの害や、実際に「死にたい」等の訴えがあった際の話の聴き方や専門家へのつなげ方についての知識の普及啓発を行う。	未定	未定	未定	○		◎			○												
44	市民健康課	情報提供・普及啓発		自殺予防普及啓発事業	自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及を目的に、資料の展示や図書館と協力した普及啓発（関連図書の紹介や読み聞かせ）等を行う。	自殺対策予防週間及び月間	図書館等	市民			◎	○			○											市内図書館等
45	市民健康課	情報提供・普及啓発		母子食育事業	お子さんや保護者が、はじめて接する「食」体験の大切さ・幼児期に適したおやつを共食する楽しさを伝える。	年間	市内各所	乳幼児及び保護者	○			○			◎											
46	市民健康課	情報提供・普及啓発		高齢者保健事業における食育事業	個別栄養相談やランチセミナーを通して、望ましい食事とウエイトコントロールについて考える。	随時	市内各所	市民	○	○			○		◎											
47	市民健康課	情報提供・普及啓発		幼児食育事業「やってみよう！わくわくクッキング」	「自分でやってみたい」という気持ちが芽生える時期の幼児を対象に調理を行い、一緒に食べることで「共食」の良さを味わう。図書館職員及びボランティアスタッフによるおにぎり等の絵本や紙芝居の読み聞かせや手遊びも合わせて実施し、調理への導入を行ったあと、日本の食文化に触れるきっかけになるよう「おにぎり作り」「かつおぶし削り」等の体験を行う。	年3回	たまなわ交流センター	2歳6カ月～3歳11か月までの幼児及び保護者			○	○			◎											
48	市民健康課	情報提供・普及啓発		かまくら食育カレッジ	世代をとおり、全ての人が多面的・総合的な視点から「食」に関心をもち、一人ひとりが、鎌倉食育推進計画の「めざす姿」を実現できるよう、「食」に関するさまざまな講座を実施する。	随時	市内各所	市民	○			○	○		◎											
49	市民健康課	情報提供・普及啓発		健康・食育情報の発信	健康づくり通信やツイッター等を用いて健康・食育に関する正しい情報発信の充実を目指す。	随時	市内各所	市民	○	○	○	◎	○		○	○	○	○	○	○						
50	保険年金課	普及啓発		各種パンフレットの作成・配布	国民健康保険や保健事業に関するパンフレットの配布	随時	保険年金課10番窓口/各支所	国保世帯約25,000世帯	○			○	○	◎		○										神奈川県国民健康保険団体連合会
51	保険年金課	普及啓発		国民健康保険医療費通知	一月分の医療費についてはがきで通知し、健康に対する意識や国民健康保険制度に対する認識を深めてもらうために送付	R2.1 R2.2 年2回発送	郵送	国保被保険者年間で約36,000通	○			○	○	◎												神奈川県国民健康保険団体連合会
52	保険年金課	普及啓発		後期高齢者医療保険医療費通知	一月分の医療費について封書で通知し、健康に対する意識や後期高齢者医療保険制度に対する認識を深めてもらうために送付	R2.1 R2.3 年2回発送	郵送	後期高齢者医療被保険者年間で約60,000通	○				○	◎												神奈川県後期高齢者医療広域連合
53	保険年金課	普及啓発		国民健康保険ジェネリック医薬品差額通知	特許が切れた後に発売された安価な医薬品（ジェネリック医薬品）について、薬を切り替えると自身が負担する金額がこれだけ安くなる旨の通知をはがきで行っている。	H31.4 R1.10 年2回発送	郵送	国保被保険者年間で約4,000通						◎												神奈川県国民健康保険団体連合会



## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画												協力・連携団体			
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙		歯・口腔の健康		
54	保険年金課	普及啓発		後期高齢者医療保険ジェネリック医薬品差額通知	特許が切れた後に発売された安価な医薬品（ジェネリック医薬品）について、薬を切り替えると自身が負担する金額がこれだけ安くなる旨の通知をはがきで行っている。	R1.9 発送	郵送	後期高齢者医療保険被保険者 年間で約 30,000通							◎								神奈川県後期高齢者医療広域連合
55	保険年金課	普及啓発		特定健診を受けてトクしよう	鎌倉市国民健康保険に加入している20～74歳の人を対象に、TCT機器を活用したかまくらヘルシーポイントに登録し、特定健診、ウォーキング、健康づくりに関するイベント等に参加し、ポイントを貯めることで抽選で賞品が当たる、新規インセンティブ事業。	R1.6～R2.2	郵送（20～74歳）、HP	国保加入者（20～74歳）	○						◎		○						
56	保険年金課	その他		人間ドック費用助成	鎌倉市国民健康保険に加入している40～74歳の人を対象に、特定健診の代わりに人間ドックまたは人間ドック学会の定める項目を満たしている健診を受けている場合、一部費用を助成する。	R1.6～R2.2	郵送（40～74歳）、HP	国保加入者（40～74歳）	○	◎							○	○		○	○		医師会
57	保険年金課	その他		健診実施医療機関等	40歳～74歳で鎌倉市国民健康保険に加入している方	R1.6～R2.2	40歳～74歳で鎌倉市国民健康保険に加入している方	国保加入者（40～74歳）	○	◎							○	○		○	○		医師会
58	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	高齢者ストレッチング、高齢者筋力トレーニング、高齢者健康体操、エアロビクス、ヨガ、チャレンジ体操	通年	市内体育館等	市民	○	○							◎	○					鎌倉スポーツブリッジ共同事業体
59	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	市民水泳教室	前期 7月22日～7月26日 8月5日～9日 後期 8月26日～28日	鎌倉海浜公園水泳プール、学校水泳プール	市内在住・在学の小学3年生～中学生200名										◎					鎌倉水泳協会 鎌倉市体育協会
60	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	鎌倉市民スイミングフェスティバル	8月25日	鎌倉海浜公園プール	市民100名	○	○	○	○						◎	○				鎌倉水泳協会 鎌倉市体育協会
61	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	ジュニアソフトテニス教室	通年(月1回)	笛田公園	市内在住・在学の小学5、6年生120名				○	○					◎					鎌倉ソフトテニス協会 鎌倉市体育協会
62	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	ジュニアなぎなた教室	6月7日～平成31年3月28日	通年	市内在住・在学の小学3～6年生120名				○	○					◎					鎌倉市なぎなた連盟 鎌倉市体育協会
63	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	チャレンジバスケットボール	5月26日	大船体育館	市内在住・在学の小学1～6年生60名				○	○					◎					鎌倉市バスケットボール協会
64	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	鎌倉ジュニアバレーボール教室 大船ジュニアバレーボール教室	通年	御成小学校大船体育館	在住・在学の小学生 各会場500名				○	○					◎					鎌倉市体育協会 鎌倉バレーボール協会

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画													協力・連携団体		
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と 重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、 守るための社 会環境の整備	生活習慣の改善の促進									
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康				
65	スポーツ課	イベント		スポーツ教室 体育の日イベント(県民スポーツ週間事業)	「市民運動会」 鎌倉市内17会場で地域住民による運動会	10月12日、13日、14日	市内の小学校他 16地区17会場	市内小学校地区住民9,500名				○	○				◎						鎌倉市地区スポーツ振興会 鎌倉市スポーツ推進委員	
66	スポーツ課				「武道体験教室」 剣道、柔道、居合道、合気道、なぎなた、少林寺拳法、弓道、太極拳	10月14日	鎌倉武道館	在住・在勤・在学の小学生から高齢者200名					○					◎					鎌倉スポーツブリッジ 共同事業体	
67	スポーツ課				体育の日体力測定	10月14日	鎌倉体育館	在住・在勤者30名	○	○								◎					鎌倉スポーツブリッジ 共同事業体	
68	スポーツ課				サーキットトレーニング	10月14日	鎌倉体育館	在住・在勤者30名	○	○								◎	○					鎌倉スポーツブリッジ 共同事業体
69	スポーツ課				ストレッチ教室	10月14日	見田記念体育館	在住・在勤者30名	○	○	○							◎	○					鎌倉スポーツブリッジ 共同事業体
70	スポーツ課				施設の無料開放	10月14日	鎌倉体育館、大船体育館 鎌倉武道館、見田記念体育館	在住・在勤・在学者500人			○	○	○	○	○			◎	○					鎌倉スポーツブリッジ 共同事業体
71	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「巡回教室楽しくスイミング」 学校水泳プール5会場で遊びを通して、水慣れと泳法の基礎練習	7月21日、28日、8月3日、8月10日、8月11日	学校水泳プール	小学生から高齢者50名	○	○			○				◎	○					生涯スポーツリーダー	
72	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「海の魅力発信事業」 ヨット、ウィンドサーフィン、スタンドアップ・パドルボード他	9月28日、29日	鎌倉の海	300名	○	○			○				◎						生涯スポーツ普及実行委員会 マリンスポーツ連盟	
73	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「スポーツ・レクリエーションフェア」 ニュー・スポーツの体験や幼児のサーキット運動、民謡、フォークダンスなど	5月12日	鎌倉武道館	市内在住・在勤・在学で幼児～高齢者300名	○	○			○	○			◎	○					スポーツ推進委員連絡協議会 レクリエーション協会	
74	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「健康ウォーク」 鎌倉の海、山の散策と寺社めぐり	2月23日	コース未定	市内在住・在勤・在学で幼児～高齢者200名	○	○				○			◎	○					スポーツ推進委員連絡協議会	
75	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「2019鎌倉市こどもデープロ野球観戦ご招待」 横浜DeNAベイスターズによる小・中学生と保護者を(2人1組)御招待	7月9日、10日、11日、17日	横浜スタジアム	市内在住の小・中学生800組						○				◎					横浜DeNAベイスターズ	
76	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「鎌倉ゆかりのトップアスリートとの交流会」 徳洲会体操クラブの監督・選手による公開練習と市民との交流会	調整中	<予定> 徳洲会かまくらスポーツセンター	市内在住・在勤・在学者300名										◎					徳洲会体操クラブ	
77	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	「初心者の子どもの体操教室」 マット・跳び箱・鉄棒・トランポリン	調整中	徳洲会かまくらスポーツセンター	市内在住、在学の幼児、小学生					○	○			◎						徳洲会かまくら体操クラブ	
78	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	ベビースイミング教室	9月6～10月25日	こもれび山崎温水プール	市内在住の6ヶ月～3歳未満各30組						○				◎					こもれび山崎温水プールPFI株式会社	
79	スポーツ課	イベント		スポーツ教室	アクアビクス、初めてのクロール背泳ぎ、初めての平泳ぎ、初めてのバタフライ、水中歩行、肢体不自由者水泳等	9月2日～10月21日	こもれび山崎温水プール	市内在住者各回10～30名 (コースによって異なる)	○	○				○			◎	○					こもれび山崎温水プールPFI株式会社	



## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画													協力・連携団体			
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進										
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康					
80	こども支援課	イベント		冒険遊び場	木工・竹細工、ロープ遊び、昔遊びなど	通年（令和元年8月中に事業開始予定）	常設：旧梶原子ども会館等 出張：市内公園等	乳幼児・未就学児（及びその保護者）と小学生、中学生 4,000人程度				○	◎				○	○							かまくら子育て支援グループ懇談会
81	こども支援課	イベント		かまくらママ'sカレッジ	6月…ストレッチ、ダンスなど 11月…親子でさといも掘り	6月、11月	6月…鎌倉武道館 11月…鎌倉中央公園	6月…0～3歳児を持つ母親30名 11月…未就学児とその保護者（定員未定）				○	◎				○	○	○						かまくら子育て支援グループ懇談会
82	こども支援課	イベント		かまくらママ＆パパ'sカレッジ特別企画	体操、歌遊び、おもちゃ作りなどの親子遊びを通して、子育てを楽しむ	10月12日	鎌倉女子大学大船キャンパス	主に未就学児とその保護者 1,000人程度				○	◎				○	○	○						鎌倉女子大学・かまくら子育て支援グループ懇談会
83	こども支援課	情報提供・普及啓発		かまくら子育てメディアスポット	保育コンシェルジュ（先輩ママ）による行政の子育て支援、地域の子育て支援情報、親子向けイベントの紹介など http://homepage3.nifty.com/kmspot/	通年	市役所1階かまくら子育てメディアスポット内	主に0～3歳の子と保護者				◎	○				○	○	○						
84	こども支援課	その他		つどいの広場	お母さんやお父さんが気軽に集い、ゆつくりくつろげる広場	通年	市内2か所 10月より1か所で開催	主に0～3歳の子と保護者				◎	○				○	○	○						委託先団体
85	こども支援課	情報提供・普及啓発		かまくら子育てナビきらきらの発行	子育てに関する情報をまとめた冊子の作成	年1回発行	市内各所で配布	妊娠中から小学校低学年の子の保護者				○	◎												民間事業者
86	保育課	普及啓発		給食だより・保健だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、保育園の献立で使用している食材、作り方等を紹介する。	月1回随時	公立保育園	園児の保護者（約650名）	○	○			○				◎	○	○						
87	保育課	その他		個別面談	アレルギー児の保護者に対して、栄養相談を行う。	随時	公立保育園	園児の保護者（20名程度）						○			◎								
88	保育課	その他		一時預かり事業	公立保育園4園（腰越、深沢、岡本、由比ガ浜）私立保育園7園（清心、こばとナーサリー、たんぽぽ共同保育園、保育園みつばち、山崎、岩瀬、明照フラワーガーデン）で実施。 保護者と接する機会をとらえ、育児に関する情報提供や相談に応じるなど、子育て支援を行う。	随時	各保育園	保護者（のべ6870名）					○	◎					○						
89	保育課	その他		入園児の健康診断	小児科（年2回）、眼科（年1回）、耳鼻科（年1回）、歯科（年2回）		各保育園	園児					◎				○	○					○		
90	保育課	イベント		地域子育て支援事業	・エンジョイ子育て応援講座BP ・保育コンシェルジュ訪問相談 ・目からウロコ講座 ・給食体験 ・離乳食体験	随時	公立保育園	一般市民					○	○			○	◎	○						

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画												協力・連携団体		
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康			
91	保育課	その他		保健衛生嘱託員巡回訪問	身長体重の計測 健康調査	毎月	各保育園	園児	○	○		◎											
92	保育課	情報提供、普及啓発		日々の生活リズム	園での生活の中で、日々の生活リズム（遊びなどの運動・食事・睡眠）をつくり、朝ごはんの大切さを学ぶ。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）	○	○		◎											
93	保育課	情報提供、普及啓発		「バランスのとれた食事」の啓発と実践	年間調理保育計画年間調理保育計画において「バランスのとれた食事」など、食事の大切さを学ぶ機会をつくり、実践する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）	○	○		○		◎									
94	保育課	情報提供、普及啓発		給食をとおり、伝統的な食に親しむ	和食の献立を多く取り入れた給食を実施する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）	○	○		◎		○									
95	保育課	情報提供、普及啓発		スプーンや箸などの食具の上手な使いかたを身につける	日々の給食の中で、月齢、年齢に応じた食具の使い方（スプーンの持ち方や箸の使い方）の指導を実施する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）	○	○		◎		○									
96	保育課	情報提供、普及啓発		食に関するマナーを知る	集団生活の中で、年齢に応じた会食のマナーを身につけることを支援する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）						◎									
97	保育課	情報提供、普及啓発		「食」に関する感謝の心をはぐくむ	給食、家庭科、技術・家庭科等とおして、食事を作ってくれた人や食べ物への感謝の心を育てる。食前後の挨拶の意味を伝え、習慣を育てる。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）						◎									
98	保育課	情報提供、普及啓発		給食等の時間における、楽しい会話をとおした会食	日々の給食、地域の方との会食会等とおし、一緒に食べる楽しさを体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）						◎									
99	保育課	情報提供、普及啓発		栽培をとおりて食べる意欲を育てる	種まき・水やり・雑草とり等手間ひまをかけ、栽培の方法と収穫の喜びを体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）				○		◎									
100	保育課	情報提供、普及啓発		味覚体験	自分たちで育て、収穫した新鮮な野菜の味を体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）				○		◎									
101	保育課	情報提供、普及啓発		調理体験	自分たちで栽培した野菜や他の食材を使った調理を体験する。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（主に5歳児クラス・約135名）	○	○		◎											
102	保育課	情報提供、普及啓発		地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	毎月	公立保育園	公立保育園園児（約650名）				○		◎									
103	青少年課	その他		放課後児童健全育成事業等	子ども会館（児童館類似施設）と子どもの家（学童保育）アフタースクール（放課後子ども教室）の運営	随時	市内	子ども会館：市内在住の乳幼児～中学生と乳幼児の保護者 子どもの家：市内在住の小学1～6年生アフタースクール：当該小学校区1～6年生				◎											

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画												協力・連携団体				
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、社会環境の整備	生活習慣の改善の促進									
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙		歯・口腔の健康			
104	青少年課	その他		子ども卓球教室・フラダンス教室・リズム体操教室	基礎から練習し、身体を動かす楽しさを学ぶ。	卓球：夏・春各3回 フラダンス：夏3回 リズム体操：夏4回	鎌倉青少年会館	卓球 小学3年～中学生 フラダンス 4歳～小学生の親子 リズム体操 小学生 市内在住・在学								◎								
105	青少年課	その他		各種リトミック教室	音楽を通じ、親子のスキンシップを図ったり、子ども同士の交流を図ったり、障がいのある子どもの情操教育に資する。	毎月	鎌倉青少年会館	6か月児の親子～小学生など 各種 市内在住・在学								○	◎							
106	青少年課	その他		各種料理教室	料理を通じ、食べる喜びや栄養に関する知識を得る。	原則、毎月	鎌倉青少年会館	2歳児の親子から中学生まで 各種 市内在住・在学								◎								
107	青少年課	その他		チャレンジピンポン！ エンジョイ！ ヒップホップダンス やさしいクラシックバレエ 親子でレッツ・エンジョイ・バウンド テニス キッズヨガ 少林寺拳法	楽しみながら基礎を学び、体験する。	ピンポン 7月4回 ヒップホップダンス 10月4回 バレエ 1月～3月10回 テニス 8月4回 ヨガ 6月各2回 少林寺拳法 8月4回	玉縄青少年会館	ピンポン小学3～6年生 ヒップホップダンス小学生の男女 バレエ小学生以上の青少年 バウンドテニス小学3～6年生と保護者 キッズヨガ小学生以上の青少年 少林寺拳法小学生以上、保護者も可								◎								
108	青少年課	その他		親子で遊ぼう！にこにこ3B体操	用具を使って楽しく遊び、ママのストレッチもする。	5月、10月	玉縄青少年会館	2～3歳児と保護者									◎							
109	青少年課	その他		リトミックであそぼう	リズムや拍などを感じ取り体で表現する。	毎月	玉縄青少年会館	①2歳位の子 ども ②3歳位の子 ども									◎							
110	発達支援室	情報提供、普及啓発		給食だより・保健だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供する。	月1回	同上	保護者								○		◎						
111	発達支援室	情報提供、普及啓発		給食をとおり、伝統的な食に親しむ	和食の献立を多く取り入れた給食を実施する。	通年	同上	園児								○		◎						
112	発達支援室	情報提供、普及啓発		栽培をとおり、食べる意欲を育てる	種まき・水やり・雑草とり等手間ひまをかけ、栽培の苦労と収穫の喜びを体験する。	初夏～	同上	園児								○		◎						
113	発達支援室	情報提供、普及啓発		味覚体験	自分たちで育て、収穫した新鮮な野菜の味を体験する。	秋	同上	園児								○		◎						
114	発達支援室	情報提供、普及啓発		地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	通年	同上	園児								○		◎						
115	発達支援室	情報提供、普及啓発		食に対するこだわり・偏りに寄り添った取組み	食事に関心を持ち、楽しい時間となるような取り組みを保護者とともに考える。	随時	同上	保護者								○		◎						

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業						かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画														協力・連携団体
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康			
116	発達支援室	情報提供、普及啓発		調理体験	自分たちで栽培した野菜や他の食材を使った調理を体験する。	毎月	同上	園児保護者	○	○		◎											
117	発達支援室	情報提供、普及啓発		入園児の健康管理	・小児科(年2回)、眼科(年1回)、耳鼻科(年1回)、歯科(年2回) ・身長体重測定 ・保護者面談	随時	同上	園児保護者				◎			○	○							○
118	教育総務課	情報提供、普及啓発		腸セラピー	整腸で健康生活を学ぶ	7月	深沢学習センター	一般市民	◎														鎌倉市生涯学習推進委員会
119	教育総務課	情報提供、普及啓発		声と健康～声の性質と病気について	声も健康のパロメーター	5月	深沢学習センター	一般市民	◎														鎌倉市生涯学習推進委員会
120	教育総務課	情報提供、普及啓発		飲み込む力を鍛える歌声トレーニング	誤嚥性肺炎予防	6月	玉縄学習センター	一般市民					◎			○							鎌倉市生涯学習推進委員会
121	教育総務課	情報提供、普及啓発		親子でムーブメント	親子で行う感覚、知覚運動を中心に遊ぶ	11月	玉縄学習センター	一般市民				◎				○							鎌倉市生涯学習推進委員会
122	教育総務課	情報提供、普及啓発		女性のためのシェイプアップ体操	疲れを解消し、心身を解放する体操	1月	玉縄学習センター	一般市民									◎						鎌倉市生涯学習推進委員会
123	学務課	その他		定期健康診断	年1回健康診断を実施し、健康の保持増進を図る。	年1回	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒	○	○		◎			○	○	○					○	鎌倉市医師会、鎌倉市歯科医師会
124	学務課	その他		歯科保健指導	歯科医師会と連携し、視覚的教材を活用した歯科保健指導の実施	小学校10月～12月 中学校11月～3月	市立小学校、市立中学校	市立小学校1年生～4年生 中学校1年生	○	○		○										◎	鎌倉市歯科医師会
125	学務課	情報提供、普及啓発		学校給食展の開催	地場産の食材を使った給食の様子を紹介し、学校給食の意義と役割について広く市民に理解を深める。	10月～11月	地下道ギャラリー	市民					○		◎								
126	学務課	情報提供、普及啓発		給食だよりの発行	保護者へ、食や健康に関する情報を提供したり、献立の作り方を紹介する。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒					○		◎								
127	学務課	情報提供、普及啓発		鎌倉伝統の食による献立の作成	鎌倉の伝統の食であるけんちん汁の献立を作成し、次世代に伝える。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒					○		◎								
128	学務課	情報提供、普及啓発		地場食材を活用した給食の実施	地元産や県内産食材を給食に取り入れ、子どもたちに伝える。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒					○		◎								
129	学務課	情報提供、普及啓発		季節の食材の紹介	給食室や栄養士から、季節の食材情報を発信する。	通年	市立小学校、市立中学校	市立小中学校児童生徒					○		◎								
130	教育指導課	その他		保健だより、健康だより等の発行	望ましい生活リズム等を児童生徒・家庭へ伝える。	随時	市立小・中学校	児童生徒・保護者	○	○	○	◎			○	○	○					○	市立小・中学校
131	教育指導課	その他		朝会、学級指導、道徳の時間等を利用した指導	望ましい生活リズム等を児童生徒へ伝える。	通年	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	◎			○	○	○					○	市立小・中学校

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れていきます。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画													協力・連携団体	
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と健康格差の縮小	健康を支え、守るための社会環境の整備	生活習慣の改善の促進											
											主な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	健康を支え、守るための社会環境の整備	栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒	喫煙	歯・口腔の健康			
132	教育指導課	その他		児童会・生徒会活動	望ましい生活リズム等を見守る児童生徒が考える。	通年	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	◎			○	○	○				○	市立小・中学校
133	教育指導課	その他		食育の推進	栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性、また自然の恵恩・勤労などへの感謝や食文化などについて、教科等の内容と関連させた指導を行う。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○		○			◎							市立小・中学校
134	教育指導課	その他		健康・保健学習	体の発育・発達について(変化と食生活・運動・休養及び睡眠との関係)飲酒・喫煙について等	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	◎			○	○	○	○	○	○		市立小・中学校
135	教育指導課	イベント		鎌倉市小学校陸上記録大会	市内17校の6年生による陸上記録会を実施	10月	大和スポーツセンター	6年生	○	○	○	○				◎						市内国公立小学校
136	教育指導課	情報提供、普及啓発		食育だよりの発行	中学生へ、食や健康に関する情報を提供したり、朝食のレシピを紹介する。	6月10月 9月1月	市立小・中学校	生徒、保護者、教師	○	○		○			◎							市立小・中学校
137	教育指導課	その他		給食をとおしてバランスのとれた食を学ぶ	バランスのよい日本型食生活を取り入れた献立の給食を提供することで、食べる体験からバランスのよい食事の大切さを学ぶ。	通年	市立小・中学校	児童生徒	○	○		○			◎							市立小・中学校
138	教育指導課	その他		生活リズム強調期間の設定	長期休業中の生活指導等、年間指導計画に基づき実施した。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
139	教育指導課	その他		家庭科等の教科における食育	栄養バランスを考えた献立を整え、基礎的な調理をする。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市内国公立小学校
140	教育指導課	その他		食に関する年間指導計画を策定	全校で策定する。	4月	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
141	教育指導課	その他		家庭科、特活等における学習	食と安全、食品の選び方・買い方、バランスのよい食事、健康と食べものなどについて学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
142	教育指導課	その他		「食」に関する感謝の心をはぐくむ	給食、道徳科、家庭科、技術・家庭科等をととして、食事を作ってくれた人や食べ物への感謝の心を育てる。食前後の挨拶の意味を伝え、習慣を育てる。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
143	教育指導課	その他		給食等の時間における、楽しい会話をとおした会食	日々の給食やランチルーム会食会、地域の方との会食会等をととし、一緒に食べる楽しさを体験する。	随時	市立小・中学校	児童	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
144	教育指導課	その他		生産体験学習	栽培活動をととして、食生活が多くの人に支えられていることを学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
145	教育指導課	その他		食料生産に関する学習	社会科等の教科の中で、食料生産を支える人々について学ぶ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校
146	教育指導課	その他		職場体験(キャリア教育)の実施	総合的な学習の時間をとおした、職場体験を実施する。	随時	市立小・中学校	生徒	○	○	○	○			◎							市立小・中学校

## 令和元年度「かながわ健康プラン21」「鎌倉市健康づくり計画」推進に係る取組予定

当てはまるもの全てに○、最も当てはまるもの1つに◎を入れています。

番号	所属・団体	項目	令和元年度実施予定事業					かながわ健康プラン21及び鎌倉市健康づくり計画											協力・連携団体				
			新規事業	事業名等	事業内容	時期	場所	対象者(参加者数)	健康寿命の延伸と 健康格差の縮小	主な生活習慣病の発症予防と 重症化予防の徹底	社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上			健康を支え、 社会環境の整備	生活習慣の改善の促進								
											こころの健康	次世代の健康	高齢者の健康		栄養・食生活	身体活動・運動	休養・こころの健康づくり	飲酒		喫煙	歯・口腔の健康		
147	教育指導課	その他		社会科等の教科における学習の実施	市教委作成「かまくら」「わたしたちの鎌倉」を用いて、「食」ともつながる身の回りの環境を学習し、環境保全の意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎								市立小・中学校
148	教育指導課	その他		環境教育の実施	教科、総合的な学習の時間等とおし、身近な環境からグローバルな環境まで考える力をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎								市立小・中学校
149	教育指導課	イベント		鎌倉の地域に関する学習	社会科、総合的な学習の時間等の時間とおし、鎌倉の地に興味を持つことで地域づくりへの意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒	○	○	○	○			◎								市立小・中学校
150	教育指導課	その他		牛乳パックのリサイクル	社会科、総合的な学習の時間等の時間とおし、鎌倉の地に興味を持つことで地域づくりへの意識をはぐくむ。	随時	市立小・中学校	児童生徒							◎								市立小・中学校
151	教育センター	情報提供・普及啓発		食育研修会の実施	児童・生徒へ「食育」を伝えるため、まず、教育に携わる教職員の研修会を開催し、一人ひとりが「食とは何か」を考える。	年1回	市内	小中学校教職員 幼稚園・こども園・保育園・こどもの家等職員							◎								